



NHO Shibukawa Medical Center

ウイズ

— No.88 —

平成 29 年10月 (2017年)

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010
FAX 0279-23-1011

E-mail:shibukawamc@hosp.go.jp
http://www.hosp.go.jp/~shibukawamc/

渋川医療センター

広報誌



水澤 観音

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

目次

ふれあい看護体験を開催して	1
群馬県総合防災訓練に参加して	2
群馬県救急医療功労賞を受賞しました	3
群馬県民の日イベント告知	4
第20回 市民公開セミナーのご案内	4

シリーズ

●患者さんにとって耳寄りな情報 「認知症についてご存知ですか？」	5
「褥瘡(床ずれ)を予防しましょう」	6
「冬に流行る感染(インフルエンザや感染性胃腸炎など)と 予防法~ポイント!! 症状と特徴を知って、早めの対策~」	7
「ご存知ですか?『がん』に関する相談窓口があることを!!」	8
●我が家のアイドル	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当表	11

ふれあい看護体験

「ふれあい看護体験を開催して」

啓発活動委員会委員長 笛田 宏子

「ふれあい看護体験」とは、病院内の見学や看護体験、医療関係者との交流などを通して、看護師の仕事を知っていただくためのイベントです。看護協会の働きかけで、高校生を対象に、夏休みの時期に開催しています。今年度は、8月3日（木）の午後、県内5つの高等学校から24名の高校生の参加がありました。

参加した高校生は、まず白衣に着替え、会議室で「渋川医療センター」と「看護師の仕事」についての説明を聞きました。その後、リハビリ室や化学療法室など病院内を見学し、各病棟に分かれて看護体験を行いました。約1時間30分程の短い時間でしたが、担当看護師と一緒に、患者さんの足浴や洗髪、車椅子での散歩などを体験しました。



初めは緊張した表情をしていた高校生でしたが、徐々に楽しそうに患者さんや担当看護師と話をしていました。初々しい高校生との会話に、患者さんにも嬉しそうな笑顔がみられていました。

懇談会では高校生から指導者に「看護師をしていて嬉しいと感じたことは?」「どうすればうまくコミュニケーションがとれますか?」等の質問があり、興味深そうに聞いている高校生の顔が印象的でした。

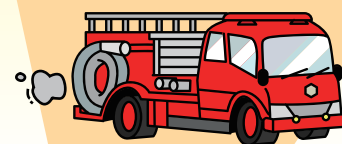
最後は、看護部長より写真付きの修了書が授与され、イベントが終了となりました。

アンケートには、「大変で忙しいけどやりがいのある仕事だと感じた」、「喜んでもらったのがわかりとても嬉しかった」、「コミュニケーションの大切さがわかった」、「看護師への憧れが強くなった」などの感想をいただきました。高校生が将来、看護師になりたいという夢を叶えるための一助になればと思います。

今後もこのイベントを継続していきたいと思います。



群馬県総合防災訓練 に参加して



循環器内科医師 **山岸 敏治**

平成29年9月2日、渋川市北橋総合グラウンドで今年度の群馬県総合防災訓練が行われました。今回は渋川市が担当市町村で、地元の災害拠点病院として当院からDMAT一隊（医師：山岸、看護師：岡崎さん・関口さん、業務調整員：川村薬剤師）が参加しました。前日からの雨で肌寒い中、渋川女子高等学校吹奏楽部の素晴らしい演奏からプログラムが始まりました。災害関連の17の訓練プログラムの中で、当院DMATは2つの救助訓練に出場しました。1つ目は大地震によって倒壊した住宅から災害救助犬によって2人の傷病者が救出されたというもので、その傷病者を現場でトリアージし、1人は黒タグ（死亡）判定で死亡確認後検死台へ送り、もう1人は腹腔内出血疑いの赤タグ（重症）判定で応急処置の上救急搬送となりました。災害救助犬との共同訓練は個人的には3度目となりますが、救助犬の従順さ・敏捷さにはいつ見ても目を見張るものがあります。2つ目は土石流災害の被災地域から20名の住人が救助されたというもので、当院DMATは地元最先着隊として現場指揮本部に入り、後続の群馬大学病院DMAT（医師：大嶋救急医学講座教授）と原町赤十字病院救護班（医師：内田副院長）に指示を与え、赤タグ2名、黄タグ3名の傷病者が応急処置・救急搬送となりました。いずれの訓練も県知事や渋川市長の目で行われる展示訓練で、入退場を含めおよそ20分間の、「瞬間芸」とも言えるような活動でしたが、群大DMAT、原町救護班、渋川消防、群馬県警などとともに活動し、連携はより深まったと思います。実際の災害現場では各機関との連携が非常に大切となりますので、こうした訓練を通じて顔の見える関係を構築していきたいと思います。訓練後半には天気も良くなり、各訓練は予定通り終了となりました。消防、警察、自衛隊の特殊車両がお好きな方には垂涎の訓練であったかと思います。



群馬県救急医療功労賞 を受賞しました

庶務班長 山岸 秀樹

毎年、群馬県において、救急医療及び救急医療体制の整備促進並びに救急業務等に顕著な功績があった方々を対象に、厳正な審査を経て、群馬県知事から救急医療功労賞が表彰されております。その表彰に今年度、当院が団体部門として受賞させていただくことができ、9月8日（金）高崎市市民活動センター・ソシアス市民ホールにて開催された表彰式に、当院の斎藤院長が出席してまいりました。

表彰式において、群馬県医師会長より、北毛地域における救急患者受け入れに対する感謝と、今後の更なる期待のお言葉をいただきました。平成28年4月に渋川医療センターが開院して約1年と半年が経ち、着実に北毛地域の拠点病院として根付いてきていると実感しているところでありますが、今後も病院職員一丸となり、北毛地域の拠点病院として、群馬県の救急医療に貢献していきたいと思っております。



表彰式の様子



表彰状

群馬県民の日イベント



国立病院機構 渋川医療センター主催

健康相談

時には自分の身体に耳を澄ませてみませんか？
健康な生活が続くように、一緒に考えてみましょう。



日時：平成29年10月28日（土）

場所：道の駅 こもち

内容：健康診断測定と相談

血圧測定、脳年齢測定、栄養・健康相談等



予約は必要なく、無料です。皆様お待ちしております！

第20回 市民公開セミナーのご案内



がん診療連携拠点病院機能強化事業として、二次医療圏における市民公開セミナーを開催することにより、がん医療について、市民に広く啓発を図ります。

- ① 日 時 平成29年11月18日（土）13：30～17：00
- ② 場 所 渋川医療センターエントランスホール及び大会議室
- ③ プログラム
 - がん相談、健康測定及び健康相談会
 - 講演会
 - オペラ公演※健康測定は1名につき1項目までといたします。
- ④ 参加費 無 料
- ⑤ その他 先着200名までとさせていただきます。開始時間までに直接会場へお越しください。

—患者さんにとって耳よりな情報—

認知症についてご存知ですか？

認知症看護認定看護師 坂上 典子

これをすれば絶対に認知症が予防できるということは、現在は解明されていません。しかし、普段から生活習慣の改善を心掛けて生活することや、心理的なストレスを軽減し楽しく毎日の生活を送ることが予防に繋がるとも言われています。2015年1月には厚生労働省から「認知症施策総合戦略 - 新オレンジプラン -」が発表され国を挙げて認知症施策に取り組んでいます。その新オレンジプランの中で、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症であると推計されています。

物忘れ・・・加齢によるもの？ それとも認知症？

最近、人の名前が思い出せなくなってきた。食事の内容を忘れることがある。もしかして認知症？と思った経験はありますか。このように、年齢を重ねることで物忘れが多くなったと感じる人がいると思いますが、加齢による物忘れと認知症によるものでは異なります。まず、加齢による物忘れでは体験の一部を忘れてしまいますが、きっかけがあれば思い出すことができます。日常生活にもほとんど影響を及ぼしません。一方、認知症とは原因疾患によって脳の機能が低下することによって現われてくる症状の総称を指しますので、原因疾患が関係して起こります。体験したこと自体を忘れてしまい、きっかけがあっても思い出すことができません。それにより日常生活に支障をきたすのが特徴です。また、脳の機能が低下する部位によって記憶障害だけでなく様々な症状が起こります。例えば、日時や場所がわからなくなってしまう、買い物に行っても支払いがうまく行えない、周囲の人が話していることが理解できにくくなるなどの症状があります。ご本人はそのような状況を否定したり、取り繕うこともあります。症状を上手く伝えることが難しくなったりもするため、周囲の方々の関わりや気づきも大切になってくると考えます。

<加齢による物忘れと認知症の違い>

	加齢による物忘れ	認知症による物忘れ
体験したこと	体験の一部分を忘れる	体験したこと自体を忘れる
物忘れの自覚	ある	ない
忘れた場合の行動	きっかけから思い出すことができる	他人のせいにする 取り繕う 否定する
日常生活への影響	ない	ある



今回は身近になりつつある認知症についてお話をさせていただきました。現在当院では専門外来は行っておりませんが、認知症に関して不安なことや心配なことがありましたらお近くの専門外来へご相談してみてもいいかがでしょうか。

褥瘡（床ずれ）を予防しましょう

皮膚・排泄ケア認定看護師 真藤由美子

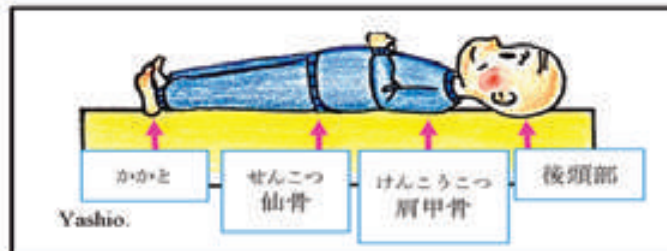
褥瘡(床ずれ)とは 寝たきりや同じ姿勢などで、圧迫されている皮膚の血流が悪くなったり、滞ることで皮膚の一部が赤味をおびたり、ただれなど傷ができてしまうことです。『とこずれ』とも言われます。褥瘡(床ずれ)は、筋肉や骨まで達することがあり、感染を引き起こす原因にもなり、悪化すると治るのに時間がかかります。そのため、褥瘡(床ずれ)は予防が大切となります。

◎褥瘡(床ずれ)はどんな人がなりやすいでしょう

- ・ 自分で寝返りができず長時間寝たきりである
- ・ 同じ姿勢で座っていて、座り直しができない
- ・ 普段の食事が減っている
- ・ 皮膚が弱くなっている(高齢者、むくみが強い、皮膚が乾燥している、皮膚がふやけている)
- ・ 抵抗力がない など

◎褥瘡(床ずれ)がしやすいところ

骨がとび出ているマットレスや布団、車椅子などで圧迫されているところ



◎褥瘡(床ずれ)を予防するためには

1. 圧迫されている皮膚を観察しよう→赤くなっていないか、皮膚がむけていないか
2. 圧迫しないように除圧しよう



2～3時間ごとに
反対に寝返りをする

おしりの角度を30度
にする
(仙骨や大転子に圧
力を避ける角度)



禁忌・注意

※赤くなった皮膚へのマッサージは禁忌!

皮膚が弱くなっているため、皮膚の内部への損傷と炎症を進行させてしまいます。

※ドーナツ型のクッション(円座)の使用は、穴の開いた部分の圧迫は避けられますが、周囲の皮膚に圧迫やずれが強く働くため、かえって悪化させることとなります。



—患者さんにとって耳よりな情報—

冬に流行る感染症（インフルエンザや感染性胃腸炎など）と予防方法～ポイント!! 症状と特徴を知って、早めの対策～

感染管理認定看護師 倉澤 幸



なぜ?? 冬は感染症が流行りやすいの?

夏に比べ冬は、湿度が低くなり空気が乾燥することに加え、気温が低いことで人の体温も低下しやすく、免疫力が弱くなり、感染症が流行しやすくなります。冬季に流行る代表的な感染症と、その予防、対処方法を知って、感染症に負けないように冬を過ごしましょう。

冬季に流行る感染症をまとめましたが、感染症は急性胃腸炎やインフルエンザなどのようにたくさんの種類があります。流行しやすい時期や症状などを知っていることで早めの対策が実施できます。

冬季に流行る感染症

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	症状	特徴
		マイコプラズマ肺炎					のどの痛み、鼻水、咳、発熱 など (かぜの症状と似ている)	咳が長い期間続く(乾咳、夜間や 早朝に激しくなる場合は要注意)
		RSウイルス感染症					発熱、鼻水 など 重症化:喘鳴、呼吸困難	乳幼児に多く発症し、出生から数週 ～数か月児は重症化しやすい
		溶連菌感染症					のどの痛み、発熱(38℃以上)、 舌が赤くなる など	4～10歳の発症が多いけれど、 家庭内感染で成人にも発症する 抗菌薬を10日間程度確実に内服
		インフルエンザ					急激な発熱(38℃以上)、関節痛、 のどの痛み、鼻水、下痢 など	高齢者は肺炎、小児は肺炎、脳炎 などで致命的になることもある
		感染性胃腸炎 (ノロウイルス)					吐き気、嘔吐、下痢、微熱(38℃ 以下) など	高齢者、小児、免疫力が低下して いる人は重症化することもある
				感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			嘔吐、下痢(比較的白い)、高熱 (38℃以上) など	乳幼児に多く発症するが、大人は 軽症ですむ

日常的に注意すること・予防の方法!!

家庭内ではドアノブや電気のスイッチ、共用のタオル、家庭外では電車のつり革、エレベーターのボタン、階段の手すりなど日常的に何気なく触れる場所にも病原体が付着しています。これらの場所を手で触れ、そのあとに自分の口や鼻、目などを触ることで体の中に入って感染します。手についた病原体を取り除く**一番の予防方法は石けんを使ったこまめな手洗いやアルコールによる手の消毒**です。

この他の予防方法は、**咳エチケット**(鼻から顎まできちんと覆った正しいマスクの着用・咳をする際には人から顔をそむける・鼻をかんだティッシュはすぐに捨て、手を洗う)と**部屋の湿度を40～60%に保つ**、**帰宅直後には正しいうがいを実施**、インフルエンザワクチン接種を検討している人は、**インフルエンザ流行前(10月～12月程度)に接種**(※治療をしている人などは、ワクチン接種についてかかりつけ医師に相談や確認をしましょう)。

感染予防の基本は、手洗いやうがいなどといった日常生活での対策が中心です。当たり前のこととして身に着け、インフルエンザや感染性胃腸炎などの流行をむかえる前に対策を実施していきましょう。



手洗い、マスクの着用方法のリーフレットは病院(正面受付・図書スペース)に設置しています。病院にお越しの際には、ぜひご覧ください。
※この他、抗がん剤の副作用対策や褥瘡予防、痛みの対処方法などのリーフレットも設置しています。

ご存知ですか？『がん』に関する 相談窓口があることを！！

医療福祉相談室長(ソーシャルワーカー) 尾方 仁

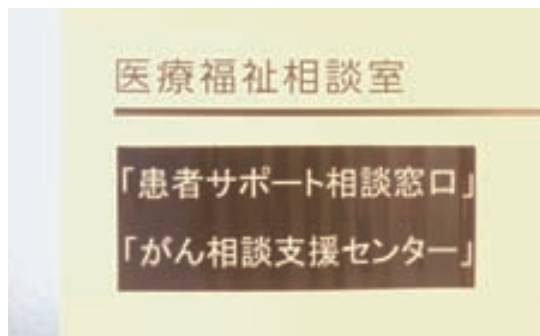
渋川医療センターは国から「地域がん診療連携拠点病院」に指定されています。

この指定を受けるための条件は様々ありますが、その中に“相談支援を行う機能を有する部門を設置すること”という条件があり、名称も『がん相談支援センター』で全国統一するよう決められています。また、それを担う相談員は“国立がん研究センターがん対策情報センターが定める所定の研修を終了した者を専従及び専任でそれぞれ1名以上配置すること”と規定されております。

渋川医療センターではその部門を「患者相談支援センター医療福祉相談室」に設置しており、所定の相談員研修を終了した相談員(ソーシャルワーカー)を現在5名配置し相談をお受けしておりますが、ソーシャルワーカーだけでは対応しきれない専門の知識が必要な内容に関しては、医師をはじめ、がんについて専門の知識をもつ専門・認定看護師、管理栄養士、薬剤師などへバトンを繋ぎ、協働して様々な相談に対応させてもらっております。

祝祭日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までのお時間であれば、電話でも相談室直接でもお受けいたしますので、がんに関するご不安やご質問などありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

連絡先：渋川医療センター医療福祉相談室 TEL 0279-23-1010 (代表)



我が家の アイドル



12月で2歳になります。毎日元気に走り回ったり、Eテレをみながら踊ったりと大忙しです。ご飯もいっぱい食べてくれます。元気な娘をみていると元気をもらえます。これからの成長が楽しみです。

【看護師 Hさん】

※このコーナーは職員の家庭のアイドルを紹介しています。



渋川医療センター外来診療担当医表

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
総合診療科	午前	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋
	午後	アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋(予約)				アクザワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋(予約)
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	イイジマ ヒロノブ 飯島 浩宣	アオキ シュウヘイ 青木 周平	ジングウ アスカ 神宮 飛鳥	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	オオサワ ショウ 大澤 翔	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	マスタ トモミ 増田 友美(群大)	オノ アキヒロ 小野 昭浩
内分泌・代謝内科 内 科	午前	カサイ ユウコ 笠井 裕子(群大) (内分泌・代謝内科)		オオサキ アヤ 大崎 綾(群大) (内分泌・代謝内科)	カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内 科)	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大) (内分泌・代謝内科)
循環器内科	午前	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治 (第1.3.5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2.4週)	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	クマクラ ヒサヲ ★熊倉 久夫(北関) (第1週 13:30~) ナカシマ クニキ ★中島 邦喜(北関) (第3週 13:30~)	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後					
小児科 (重心のみ・予約制)	午前		イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	
	午後			シミズ ノブヲウ 清水 信三(重心)		
血液内科	午前	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イソダ アツシ 磯田 淳(予約)	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸(群大) (第2週・予約)			
	午前	イソダ アツシ 磯田 淳	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里	イソダ アツシ 磯田 淳	
	午前	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大) (第1.3.5週) イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃(群大) (第2.4週)	サワムラ モリオ 澤村 守夫	ミハラ マサヒロ 三原 正大	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里(予約)	
消化器内科	午前	ナガジマ ヨシミ 中島 良実(群大)	ナガシマ タモン 長島 多聞	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	アライ ヨウスケ 新井 洋佑	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前		カナヤマ ユウキ 金山 雄樹(群大)	ウエハラ ダイスケ 植原 大介(群大)	カキサキ サトル 柿崎 暁(群大) (第2.4週)	
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コヤ ヒロコ 小屋 紘子	コヤ ヒロコ 小屋 紘子	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦			マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	ナカムラ ユウジ マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司
	午後	ナカムラ ユウジ マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 注) 担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。(平成29年5月25日より)

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
外科(消化器)	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後				スヶガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)	
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
外科(呼吸器)	午前	ナガシマ トシテル 永島 宗晃		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
脳神経外科	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ ★宮城島 孝昭(群大) 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		ヤナガワ タカシ 柳川 天志(群大)	
	午後		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一 (群大)	オオサワ タカシ 大澤 貴志(群大) (第1.3.5週) オモダカ タクヤ 面高 拓矢(群大) (第2.4週)	ヤナガワ タカシ 柳川 天志 (群大)	
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	オカベ カズヒコ 岡部 和彦 (第1.3.5週)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	カトウ ハルオ 加藤 春雄
	午後	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)	カトウ ハルオ 加藤 春雄 (第2.4週)	カトウ ハルオ 加藤 春雄(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)
	午前 10:00まで	カトウ ハルオ 加藤 春雄	カトウ ハルオ 加藤 春雄	タムラ ヨシミ 田村 芳美	カトウ ハルオ 加藤 春雄	タムラ ヨシミ 田村 芳美
耳鼻咽喉科	午後	サクラ コウイチ ★坂倉 浩一(群大) (第1.3~5週 14:30~) マツヤマ トシユキ ★松山 敏之(群大) (第2週 15:00~)				
皮膚科	午前	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	アオヤマ クミ 青山 久美	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義
	午前	アオヤマ クミ 青山 久美	イシカワ マイ 石川 真衣(群大) (第2.4週)	アオヤマ クミ 青山 久美		アオヤマ クミ 青山 久美
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後			ヨコタ トオル 横田 徹(予約)		
乳腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後		ヨコタ トオル 横田 徹(予約)	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹(予約)
眼科	午前	タカヤマ マユコ 高山 真祐子	タカヤマ マユコ 高山 真祐子	タカヤマ マユコ 高山 真祐子	タカヤマ マユコ 高山 真祐子	タカヤマ マユコ 高山 真祐子
	午後	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(予約)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(予約)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(予約)		タカヤマ マユコ 高山 真祐子(予約)
	午前				スズキ コウタ 鈴木 康太(群大)	

セカンドオピニオン担当表 (平成29年10月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	斎藤 龍生	—	斎藤 龍生	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	磯田 淳	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午 後	蒔田富士雄	—	小林 光伸	—	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午 後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午 後	山中 正義	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午 後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,400円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当:ソーシャルワーカー(尾方・山田・山浦・落合)
電話:0279-24-9229(直通)
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail:shibukawamc@hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

編集後記

秋空が高く澄み渡り、さわやかな風を感じる季節となりました。

11月18日(土)に当院で市民公開セミナーを開催いたします。紙面でご案内のとおり大勢の方のご参加をお待ちしております。

当院では広報誌としてウィズとドクターウィズを定期的に発行しています。ウィズでは市民の皆様へ当院の診療や活動についてご紹介するとともに日常の健康管理についての情報をお知らせしていく広報誌としています。また、ドクターウィズでは地域の医療関係者の皆様への地域医療連携に資する内容としています。院内の広報部門運営委員会を中心に充実した紙面となるよう努めております。今後ともご愛読を賜りますようお願いいたします。(T・K)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<http://www.hosp.go.jp/~shibukawamc>